

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場会社名 株式会社大戸屋ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 2705 URL <http://www.ootoya.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 窪田 健一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 松岡 彰洋 (TEL) 0422(26)2600  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	6,206	3.2	86	105.8	55	17.4	△36	—
28年3月期第1四半期	6,016	3.1	42	64.6	47	182.7	△27	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △77百万円(—%) 28年3月期第1四半期 △23百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△5.05	—
28年3月期第1四半期	△3.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	10,863	4,367	39.8
28年3月期	12,149	4,620	37.7

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 4,326百万円 28年3月期 4,578百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	25.00	25.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

連結業績予想に関する序文

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,150	3.7	225	7.7	180	△18.2	15	△58.3	2.09
通期	27,000	3.8	750	25.0	700	18.2	350	15.1	48.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	7,196,000株	28年3月期	7,192,500株
29年3月期1Q	137株	28年3月期	137株
29年3月期1Q	7,193,248株	28年3月期1Q	7,189,863株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融対策により緩やかな回復基調が続いているものの、企業収益の回復や個人消費の改善に停滞感がみられ、海外経済の不透明感から株価の下落、円高の進行等不安定な状況が続きました。

外食産業におきましては、消費者の節約志向により個人消費が足踏みする中、人手不足による人件費の高止まりに加えコンビニエンス・ストアや食品スーパー等との顧客獲得競争がさらに激化し、経営環境は厳しい状況が続きました。

このような状況の下、当社グループの当連結会計年度は、「人々の心と体の健康を促進し、フードサービス業を通じ、人類の生成発展に貢献する」という経営理念のもと、店舗価値の向上や人材の育成に取り組むとともに、コーポレート・ガバナンスの強化による企業価値の向上にも取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の店舗展開につきましては、国内におきまして、「大戸屋ごはん処」直営2店舗を首都圏に、フランチャイズ2店舗を地方都市に新規に出店いたしました。その結果、当第1四半期連結累計期間中に合計4店舗を出店したため、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は当社グループ合計で437店舗（うち国内直営141店舗、国内フランチャイズ203店舗、海外直営13店舗、海外フランチャイズ80店舗）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は6,206百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益86百万円（同105.8%増）、経常利益55百万円（同17.4%増）となり、受取保険金8百万円及び受取和解金4百万円を特別利益に計上する一方、店舗閉鎖損失引当金繰入額4百万円及び減損損失1百万円を特別損失に計上し、法人税等合計が97百万円となったため、親会社株主に帰属する四半期純損失は36百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失27百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 国内直営事業

国内直営事業は「大戸屋ごはん処」2店舗（上野公園店、ライフ相模原若松店）の新規出店があり、国内直営事業でありました3店舗（阪奈菅原店、代々木駅前店、パサージュ西新井店）が国内フランチャイズ事業となりましたが、国内フランチャイズ事業でありました1店舗（モラージュ菖蒲店）について国内直営事業としました。また、他業態1店舗（大戸屋ダイニングおとや笛吹川フルーツ公園店）が閉店いたしました。

これにより、当第1四半期連結会計期間末における国内直営事業に係る稼働店舗数は「大戸屋ごはん処」140店舗、「おとや」（他業態）1店舗の総計141店舗となりました。

以上の結果、国内直営事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は3,411百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益19百万円（同46.5%減）となりました。

#### ② 国内フランチャイズ事業

国内フランチャイズ事業は、「大戸屋ごはん処」2店舗（ウェルディ長泉店、佐賀北バイパス店）の新規出店があり、国内フランチャイズ事業でありました1店舗（モラージュ菖蒲店）が直営事業となりました。また、3店舗（阪奈菅原店、代々木駅前店、パサージュ西新井店）について国内フランチャイズ事業としました。

これにより、当第1四半期連結会計期間末における国内フランチャイズ事業に係る稼働店舗数は「大戸屋ごはん処」203店舗となりました。

以上の結果、国内フランチャイズ事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は1,971百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益249百万円（同4.7%増）となりました。

#### ③ 海外直営事業

海外直営事業は、当第1四半期連結会計期間末現在、13店舗（香港大戸屋有限公司が香港に4店舗、OOTOYA ASIA PACIFIC PTE. LTD. がシンガポール共和国に3店舗、AMERICA OOTOYA INC. が米国ニューヨーク州に5店舗、M OOTOYA (THAILAND) CO., LTD. がタイ王国に1店舗）稼働しており、当第1四半期連結累計期間の売上高は707百万円（前年同期比13.1%増）、営業損失14百万円（前年同期は101百万円の営業損失）となりました。

④ 海外フランチャイズ事業

海外フランチャイズ事業は、当第1四半期連結会計期間末現在、80店舗（タイ王国において47店舗、台湾において26店舗、インドネシア共和国において5店舗、中国上海市において1店舗、ベトナムホーチミン市において1店舗）を展開しており、当第1四半期連結累計期間の売上高は41百万円（前年同期比39.6%減）、営業利益5百万円（同68.2%減）となりました。

⑤ その他

その他は、メンテナンス事業、食育事業及び品質管理事業等であり、当第1四半期連結会計期間末現在、株式会社O T Yフィールがメンテナンス事業を、株式会社O T Y食ライフ研究所が食育事業等を、THREE FOREST (THAILAND) CO., LTD. が当社のプライベートブランド商品（焼魚に使用する魚の加工品）に係る品質管理事業等をタイ王国で行っており、THREE FOREST (THAILAND) CO., LTD. が海外向け食材販売の一部を行ったことにより当第1四半期連結累計期間の売上高は74百万円（外部顧客に対する売上高。前年同期比6.2%減）、営業損失3百万円（前期は17百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、現金及び預金3,362百万円を主なものとして4,944百万円（前連結会計年度末比18.3%減）、また、固定資産は、店舗等の有形固定資産3,464百万円と敷金及び保証金1,864百万円を主なものとして5,919百万円（同2.9%減）であり、資産合計では10,863百万円（同10.6%減）となりました。これは主に、現金及び預金が減少したためであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、1年内返済予定の長期借入金1,428百万円、買掛金961百万円及び未払金767百万円を主なものとして3,867百万円（前連結会計年度末比14.4%減）、固定負債は、長期借入金1,200百万円を主なものとして2,628百万円（同12.7%減）であり、負債合計では6,496百万円（同13.7%減）となりました。これは主に、長期借入金が増加したためであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は4,367百万円（前連結会計年度末比5.5%減）となり、自己資本比率は39.8%となりました。これは主に、配当金の支払により利益剰余金が減少したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では平成28年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,409,601	3,362,592
売掛金	931,031	837,400
原材料及び貯蔵品	72,971	68,650
その他	667,731	698,607
貸倒引当金	△26,655	△22,959
流動資産合計	6,054,680	4,944,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,540,313	2,480,742
工具、器具及び備品(純額)	919,451	861,048
その他(純額)	135,173	123,201
有形固定資産合計	3,594,939	3,464,991
無形固定資産		
のれん	87,287	78,788
その他	80,116	71,505
無形固定資産合計	167,403	150,294
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,869,720	1,864,426
その他	462,774	439,603
投資その他の資産合計	2,332,494	2,304,030
固定資産合計	6,094,837	5,919,316
資産合計	12,149,517	10,863,607

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,152,399	961,631
1年内返済予定の長期借入金	1,520,108	1,428,888
リース債務	153,152	148,390
未払金	808,563	767,578
未払法人税等	510,634	28,918
賞与引当金	53,719	29,743
店舗閉鎖損失引当金	4,879	6,636
その他	312,798	496,052
流動負債合計	4,516,254	3,867,839
固定負債		
長期借入金	1,552,282	1,200,750
リース債務	258,507	236,905
退職給付に係る負債	285,203	283,984
資産除去債務	306,004	307,413
その他	610,420	599,513
固定負債合計	3,012,418	2,628,567
負債合計	7,528,673	6,496,406
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,471,355	1,473,128
資本剰余金	1,389,555	1,391,328
利益剰余金	1,522,286	1,306,167
自己株式	△121	△121
株主資本合計	4,383,076	4,170,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,677	39,671
為替換算調整勘定	167,848	131,899
退職給付に係る調整累計額	△16,720	△15,196
その他の包括利益累計額合計	195,805	156,374
新株予約権	808	637
非支配株主持分	41,154	39,686
純資産合計	4,620,844	4,367,200
負債純資産合計	12,149,517	10,863,607

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	6,016,646	6,206,820
売上原価	2,588,680	2,774,437
売上総利益	3,427,966	3,432,383
販売費及び一般管理費	3,385,747	3,345,493
営業利益	42,219	86,889
営業外収益		
受取利息	280	336
受取配当金	59	74
協賛金収入	8,131	12,019
その他	7,781	2,953
営業外収益合計	16,253	15,383
営業外費用		
支払利息	10,653	10,685
為替差損	593	35,963
その他	52	253
営業外費用合計	11,299	46,902
経常利益	47,173	55,370
特別利益		
受取保険金	—	8,659
受取和解金	—	4,960
特別利益合計	—	13,619
特別損失		
固定資産除却損	3,590	102
減損損失	4,543	1,919
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	4,156
その他	1	916
特別損失合計	8,135	7,095
税金等調整前四半期純利益	39,038	61,895
法人税等	57,007	97,360
四半期純損失(△)	△17,969	△35,465
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,560	844
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△27,530	△36,309



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△17,969	△35,465
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,241	△5,006
為替換算調整勘定	△12,365	△38,260
退職給付に係る調整額	1,002	1,524
その他の包括利益合計	△5,121	△41,742
四半期包括利益	△23,091	△77,208
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△33,176	△75,740
非支配株主に係る四半期包括利益	10,085	△1,467

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	国内 直営事業	国内フラン チャイズ 事業	海外 直営事業	海外フラン チャイズ 事業	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	3,457,659	1,784,549	625,893	69,162	5,937,265	79,381	6,016,646
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	139,186	139,186
計	3,457,659	1,784,549	625,893	69,162	5,937,265	218,567	6,155,833
セグメント利益又は損失(△)	36,253	238,085	△101,235	17,780	190,884	17,499	208,383

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メンテナンス事業、食育事業及び品質管理事業等であります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	190,884
「その他」の区分の利益	17,499
セグメント間取引消去	14,592
全社費用(注)	△180,757
四半期連結損益計算書の営業利益	42,219

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	国内 直営事業	国内フラン チャイズ 事業	海外 直営事業	海外フラン チャイズ 事業	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	3,411,703	1,971,110	707,750	41,793	6,132,357	74,462	6,206,820
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	103,777	103,777
計	3,411,703	1,971,110	707,750	41,793	6,132,357	178,239	6,310,597
セグメント利益又は損失(△)	19,398	249,312	△14,627	5,651	259,735	△3,236	256,499

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メンテナンス事業、食育事業及び品質管理事業等であります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	259,735
「その他」の区分の利益	△3,236
セグメント間取引消去	5,865
全社費用(注)	△175,475
四半期連結損益計算書の営業利益	86,889

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。